

SHUEI-YOBIKO CORPORATE INFORMATION

秀英予備校 会社案内

BE POSITIVE!

2026



私がポジティブになれる場所

小・中・高 一貫教育



秀英予備校



BE POSITIVE!
 ポジティブにいきましょう!

新しいことへの挑戦を楽しみ、
 仲間と共に成長していく
 フィールドがここにあります。

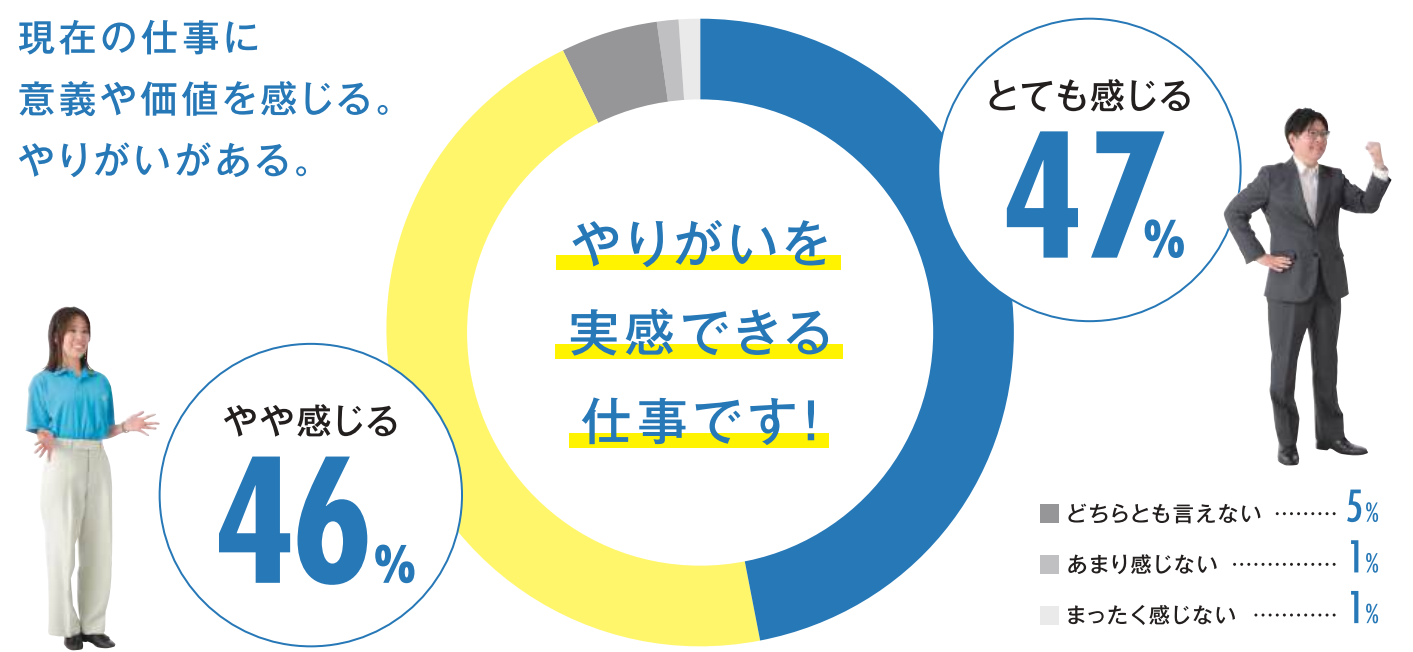
BE POSITIVE!

ポジティブな仲間と、ポジティブに働ける環境があります。

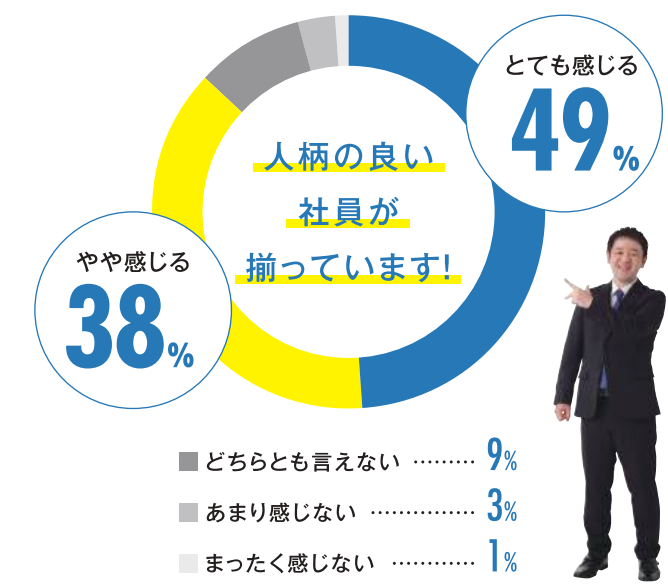
秀英予備校では、仕事のやりがいや意義を感じながら、自分の可能性を広げることができます。
 互いに助け合い、前向きなコミュニケーションを大切にする職場だからこそ、
 新しい挑戦も楽しんで取り組む社員が多くいます。
 社員同士の信頼関係と相談しやすい雰囲気が、あなたの成長をしっかりサポートします。

社員・アルバイトアンケートより(2024年度、955人)

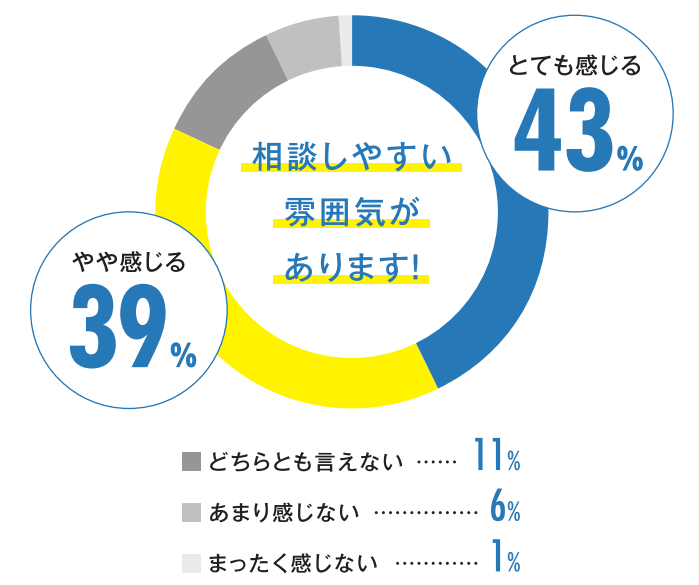
現在の仕事に
 意義や価値を感じる。
 やりがいがある。

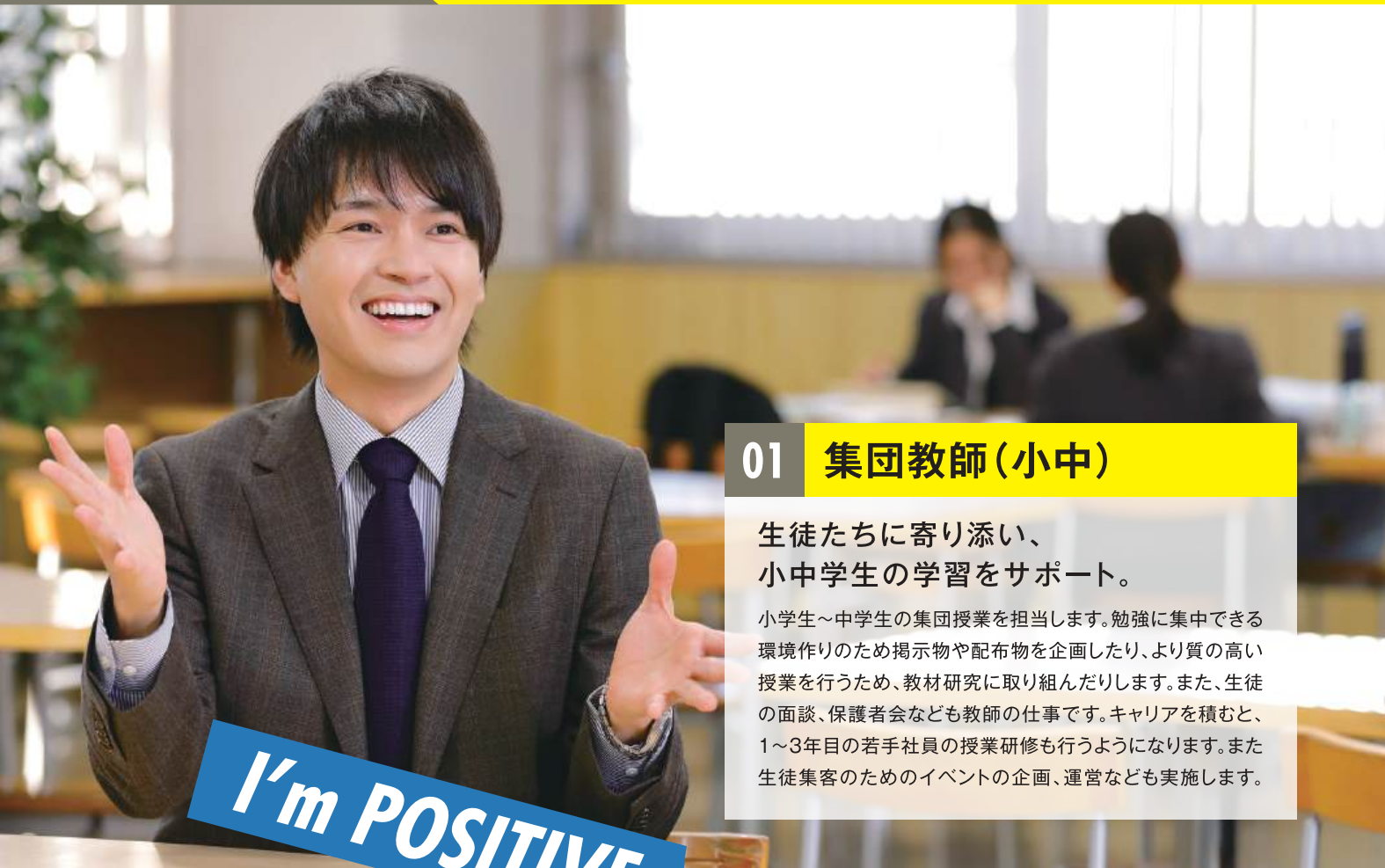


社員の人が
 いいと感じますか?



上司やメンバーに安心して
 相談できる組織風土がある。





01 集団教師(小中)

生徒たちに寄り添い、
小中学生の学習をサポート。

小学生～中学生の集団授業を担当します。勉強に集中できる環境作りのため掲示物や配布物を企画したり、より質の高い授業を行うため、教材研究に取り組んだりします。また、生徒の面談、保護者会なども教師の仕事です。キャリアを積むと、1～3年目の若手社員の授業研修も行うようになります。また生徒集客のためのイベントの企画、運営なども実施します。

I'm POSITIVE

生徒も先生も、
未来に向かって成長し続けられる場です。

学習塾は、勉強に真剣に取り組もうとする子どもたちが集まる場所です。より近い存在として子どもたちを支えていける点に魅力を感じ、就職しました。生徒が夢を叶える瞬間に立ち会えること、嬉しい時も困難な時も寄り添ってサポートできることにやりがいを感じます。

「秀英は、先生が親身に対応してくれる」といった評価をいただくことがよくあります。私自身も、生徒一人ひとりの成績や性格を把握し、その子に合ったアドバイスをすることを心がけています。生徒が「自分のことを見てくれている」と感じられることが大切だと思っていますし、信頼関係を築くことで「この先生に言われたから頑張ろう」と思ってもらえる関係を目指しています。職場の雰囲気也非常に良く、面倒見の良い先生が多いです。お互いに知識や経験を共有し、校舎全体をより良くしていく意識が根付いています。また、経験を重ねる中で授業力はもちろん、資料作成能力やコミュニケー

ション力も向上していきます。これらのスキルは、仕事以外の日常生活でも役立つ場面が多く、人としての成長にもつながります。これからも、生徒たちの未来に寄り添いながら、自身も成長を続けていきたいと思っています。



生徒との
信頼関係を築くことを
第一に考えています！

小池 一成

集団教師(小中)

2017年入社



02 個別指導校舎運営者

一人ひとりに合わせた、
最適な学習環境づくり。

個別指導の校舎運営として、生徒の授業のスケジュール管理や成績管理、アルバイト講師との授業前ミーティング、研修、シフト管理など、全体的な管理運営を行います。生徒や保護者との面談では、進路の指導・アドバイスも行い、それぞれの生徒の目標に向けた学習計画づくりや丁寧なサポートを実施しています。

I'm POSITIVE

先輩方のサポートも受けながら、
安心して新しいことに挑戦できる環境があります。

学生時代、教育関連のアルバイトをしていた経験から、教育分野で人と接する仕事をしたいと考えていました。会社説明会で社員の方々が、些細なことにも親身に対応してくださる姿を見て、この先輩方と一緒に働きたいと思いました。現在は、個別指導校舎での生徒スケジュール管理、アルバイト講師のサポート、進路面談、成績管理などを主な業務とし、学びやすい環境作りに取り組んでいます。

やりがいを感じるのは、やはり生徒の成績アップや志望校合格の時です。合格報告を受けて一緒に喜べる時が、仕事をしていて本当に良かったと感じる瞬間です。一方で、進路指導的確なアドバイスをするためには、情報収集や知識の習得が欠かせません。進路選択という大きな決断のサポートは責任も大きいですが、周囲には相談しやすい環境が整っています。同じ校舎はもちろん、電話やメールで他校舎の先輩にも気軽に相談できます。メンター制度もあり、入社1年目の緊張

する時期も安心して取り組むことができました。

常に心がけているのは、生徒や保護者の気持ちを理解することです。「どうしたいか」「どういう考えなのか」をしっかりヒアリングし、何でも気軽に相談できる「心の宿」のような存在でありたいと思っています。



Sayaka Shikauchi

何か困ったら、
鹿内先生に相談しよう！
と思ってもらえるような
存在になりたいです。

鹿内 彩香

個別指導校舎運営者

2019年入社



専門知識を活かしより良い授業を。

03 集団教師(高校)

高校部教師は、専任講師として高校1～3年生の授業や質問対応を担います。教材研究や授業準備も行い、授業力向上に取り組みます。授業以外にはテキスト作成や質問対応、成績管理、学習相談など幅広い業務を担っています。また校舎管理業務(清掃、掲示物作成など)も行います。

前向きな気持ちで仕事と向き合うようにしています。

授業中は机間巡視で生徒一人ひとりの表情や手の動きをよく見ることを意識しています。生徒が授業に集中してくれている時や、「今日の授業わかりやすかった!」「〇〇の問題できました!」といった感想をくれたときはやりがいを感じます。仕事をする上では、何事にもポジティブに仕事の意図を汲み取るよう心がけています。今後も前向きな気持ちを持ち続けて、自分自身の成長に繋げていきたいです。

授業は準備で決まると
思っています!



佐藤良樹

2022年
入社



分かりやすい映像授業で成績アップを支える。

05 映像教師

映像教師は秀英iD予備校などで使用する映像授業を撮影することが主な仕事です。撮影の事前準備として、各都道府県の入試や定期テストなどの出題傾向を把握しながら授業の予習・練習をしたり、クロマキー合成撮影で使用するパワーポイント資料を作成したりします。

全国数千人の生徒に届けることを意識しています。

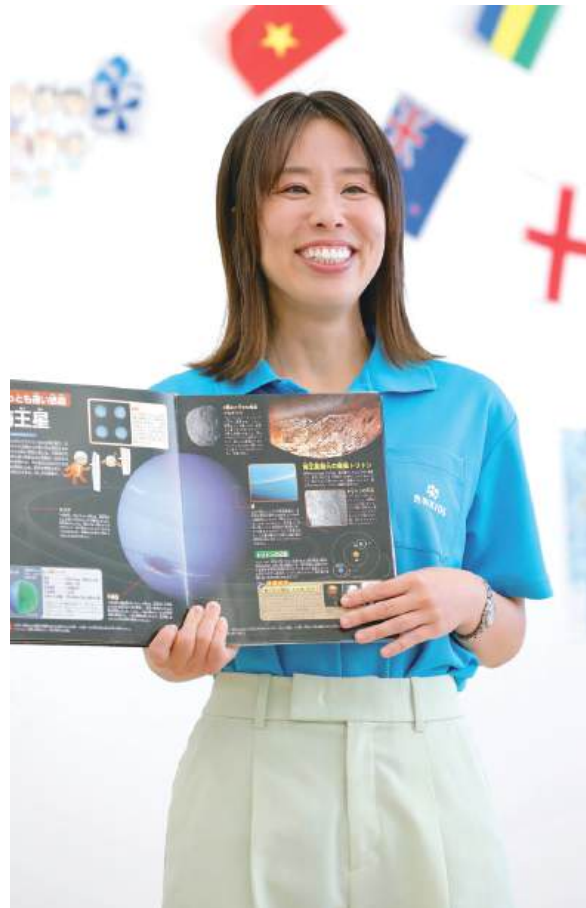
一方通行の授業にならないよう、褒めたり、発問をしたり、起こりそうなミス为例に挙げたりしながら、目の前に生徒がいると思って撮影をしています。また全国各地の生徒が視聴するので、各都道府県の入試傾向を把握し、映像授業に反映することを心がけています。多くの生徒の成績アップや志望校合格に貢献できることや、社員の予習動画にもなることから、生徒だけでなく社員にも影響を与えられることにとてもやりがいと責任を感じています。

集団授業教師での
経験を
活かしています。



竹野恵里香

2015年
入社



子どもたちが勉強に楽しく取り組める環境づくり。

04 学童保育・幼児クラス運営者

子どもたちにとって、学習習慣が身に付き、楽しみながら学力を育む授業やプログラムを企画します。子どもたちやスタッフのスケジュールを組み立てながら運営をしています。お迎え対応から宿題指導、低学年の授業も担当し、保護者面談や未就学児を対象にしたイベント運営も行います。

子ども達からの言葉が、自信とモチベーションに。

「国語は好きじゃなかったけど、今日の授業は面白かった!」「先生が学校でも担任の先生だったらいいのに。」など子ども達からの真っ直ぐな言葉に思わず目が潤むこともあります。この「言葉のプレゼント」をもらう度、大きなやりがいを感じます。仕事を進める際はトップダウンではなく私自身の意見を求められる機会が多いため、養護教諭としての経験や大学で学んだ心理学の視点を加えた意見を伝え、少しでも新しい風を吹き込めるよう努めています。

自分の意見を
きちんと伝えるように
心がけています。



久保田歩

2023年
入社



ベストな進路選択のためのサポート。

06 高校部運営スタッフ

進学アドバイザーとして、高校生の大学受験を多方面からサポートしています。生徒・保護者との進路面談や学習面談で心のケアを行うほか、個々の学力と志望校に応じた学習スケジュールの作成、出欠管理、家庭連絡、入塾説明会実施など多岐に渡り校舎運営に関わる様々な業務を行います。

生徒の一步を後押しするアドバイザーとして。

授業を直接行う立場ではありませんが、アドバイスをきっかけに生徒が前向きになり、行動を変えて結果を出していく姿を、最も近くで見られることにやりがいを感じます。多くの生徒を担当する中で、一人ひとり状況や悩みが異なるため、その一つひとつに向き合う大切さを日々実感しています。不安や迷いに寄り添いながら、それぞれに合った関わり方を心がけています。

生徒のやる気を
支えます!



加藤圭亮

2006年
入社



充実したIT環境で教育をサポート。

07 本社スタッフ(IT)

ITシステム課は、秀英の情報部門として、システム選定や運用サポートを通じて全社のIT環境を支えています。パソコンのキッティングや問合せ対応、ネットワークの構成管理といった日常業務を行うほか、新システム導入時には現場での仕様確認、開発会社との調整、価格交渉など対外的な業務も担当します。

企画から運用まで一貫して取り組むことができます。

社員・生徒・保護者といった利用者のお困りごとに対してITシステム課としてアプローチできることにやりがいを感じます。一般的な社内SEよりも業務の上流部分から運用まで一貫通貫して経験できるため、責任の重さを感じつつも、それが大きなやりがいと充実感に繋がっています。仕事をする上では「目的地」の共有ではなく「過程」の共有を大事にし、過程の中で複数の手段や方法を提示できる人材でありたいと考えています。

ITのことは
お任せください!

太田
亮平

2018年
入社



学力を向上させるオリジナルの教材作り。

08 本社スタッフ(教材作成)

生徒が使用する通常授業用テキストや、季節ごとの講習教材、定期テスト対策問題集、統一テスト(模試)など、秀英オリジナルの教材を作成します。公教育の現場や小中学生を取り巻く環境、各地域の入試傾向の変化などに対応しながら、正確で使いやすい教材づくりに取り組んでいます。教師の声も取り入れつつ、様々な情報を収集し分析も行います。

現場経験を活かし、学びを支える教材づくり。

自身の教師経験を活かし、今も現場の教師とコミュニケーションを取りながら教材づくりを行っています。自分が作った教材で授業が行われている様子を見るとやりがいを感じますし、模試は入試の合否判定の基準にもなるため、責任の重さを意識しています。地域ごとに使用される教科書が異なるため、生徒たちに不公平が生じない表現や内容であるかを常に考え、校正も慎重に行っています。

一問一問、
大切に作ります!

多々
良昌代

2000年
入社



バックオフィス業務で経営をサポート。

09 本社スタッフ(電算課)

電算課は授業料請求に関わる業務を担います。請求に関する問合せ対応や、生徒の契約情報を管理する社内システムのマスターデータ作成・管理、不正な契約・請求がないかの確認を行います。その上で毎月の口座引落に必要な請求データや払込用紙を作成、また料金表や申込書の作成も担当します。

正確に理解し、わかりやすく伝えることを意識。

請求に関わる業務は、料金やコースの設定が地区・学年・受講形態によって様々です。そのため企画書は細部まで確認し、情報を正しく理解することを心がけています。また保護者から請求に関するお問合せを受けた際は、丁寧に回答することで、支払いに関する不安感を解消できたとお声を頂くとやりがいを感じられます。直接生徒と関わることはありませんが、教師をサポートする形で会社に貢献できていると感じられます。

常に丁寧な対応を
心がけています!

工藤
理佐子

2021年
入社



全校舎の維持管理や営業活動をサポート。

10 本社スタッフ(総務課)

総務課では、社員が働きやすい環境を整え、業務が円滑に進むようサポートする役割を担っています。不動産や校舎設備管理、備品・社宅・慶弔等の各種手配、株主総会運営や社内報作成まで幅広い業務を行います。社内のニーズ把握とともに、業者との取引を通じて社外から情報収集を行うことも大切な仕事です。

社内・社外とのコミュニケーションで業務を円滑に。

総務課の業務は社内のあらゆる部署と関わるだけでなく、取引先や外部機関とも連携して仕事を進める場面が多くあります。その中で調整役として、業務を円滑に進めることができたときにやりがいを感じます。常に期日を意識してスケジュール組みを行い、業務が重なる場面では緊急性や重要性を考慮して優先順位をつけ、効率的に進めることを心がけています。今後は総務課としてより幅広い業務を経験していきたいです。

社内外の多くの人と
関わる仕事です。

山田
夏未

2024年
入社



01 谷上 弘

集団教師（小中）



「教師は五者であれ。」
新人の時に言われた言葉を指針にしています。

「“未来を担う子どもたちを育てる仕事”だと知り、教師に興味を持ちました」と語るのは、現在小学生から高校生まで幅広い学年の子どもたちに教える谷上さん。教師という仕事の魅力について聞きました。

長く成長を見守ることができる学習塾の教師。

この仕事の魅力の一つは、子どもたちの成長を間近で見られる点です。小学校3年生から高校3年生まで最長で10年近く関わり、彼らが学び成長していく姿を見守ることができます。中には、かつて教えていた小学生が、現在は同じ職場で働いていることもあります。『社会に貢献できる人を育てる』ということが会社の理念にも入っている通り、勉強だけでなく人としての成長を支える役割も担います。授業や面談では、夢や将来の職業についても話すようにしています。

教師は生徒以上に学ぶことが大事。

教える際に私が意識しているのは、ただ答えを教えるのではなく、子どもたち自身に考えさせ、気づかせることです。なぜその答えになるのか、どうしてそう考えたのかを問いかけることで、自分で応用できる力を身につけてほしいと思っています。

ます。根本を理解すれば問題を解く楽しさが生まれ、興味も湧くはず。そのため、教師自身も学び続ける必要があります。最新情報や教材の研究、入試問題の分析、同僚との情報交換など、生徒以上に勉強して成長することを心がけています。

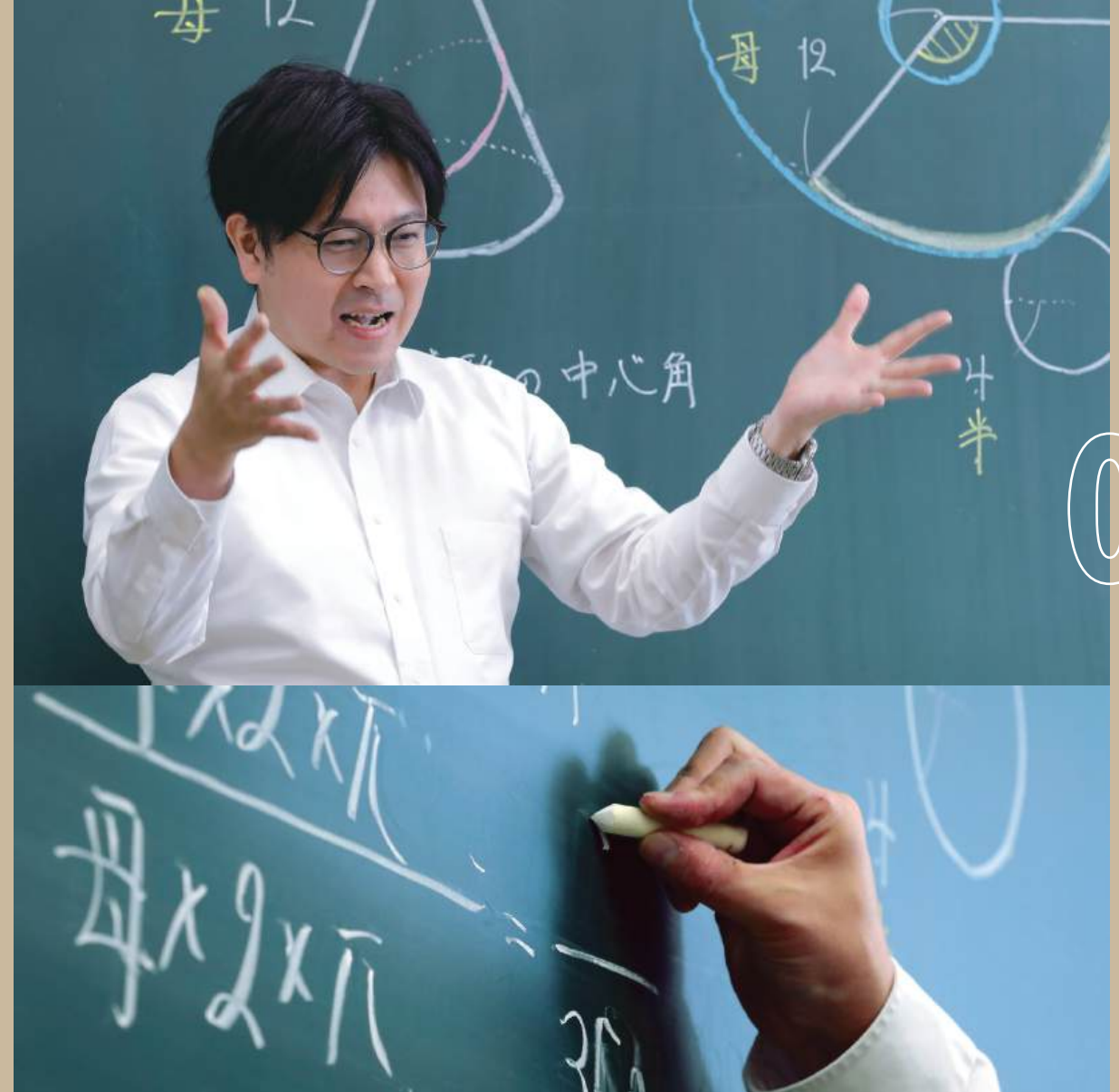
5つの役割を果たす「教師」という仕事。

入社当初、上司に『教師は五者であれ』と言われました。『学者』として子どもの学力を伸ばし、『医者』のように一人ひとりの課題を診断し、『役者』として授業で惹きつけ、『芸者』のように楽しい環境を提供し、『易者』のように子どもの可能性を見つけて伸ばす。この5つを備える必要があり、それが教師という仕事の面白さでもあります。大変そうにも思えますが、教えることが好きな先輩や同僚、そして充実した社員教育制度が揃っており、安心して成長できる環境が整っています。教師は、子どもたちの未来を育む責任と成長を支える喜びが詰まった職業です。

2006年入社

02 遊佐 隆洋

集団教師（小中）



自己満足ではなく、「子どもたちのために」。
一人ひとりの表情を見ながら作り上げる授業。

大学生時代に塾講師のアルバイトをしていた遊佐さん。新卒で別の道を選びましたが、生徒たちの成長を目の前で見られる感覚が忘れられず、教師の道へ。20年以上のキャリアを持つ遊佐さんが語る、そのやりがいとは。

生徒が集中して授業に臨める環境づくり。

特に意識しているのは、教室の一体感を作ることです。生徒が集中できない環境では良い授業はできません。生徒たちが疲れている様子や集中が切れているのを感じたら、そのまま授業を進めるのではなく、たわいもない話をして生徒たちと盛り上がる時間にします。生徒たちと掛け合いをすることで笑いが生まれるなど、和やかな雰囲気を作ることができます。一緒に授業を作り上げる感覚を共有することで、生徒たちが自然と集中するようになります。

集団授業でも一人ひとりと向き合う。

子どもたちは一生懸命勉強しても、成績が伸び悩む時期があります。でも、実はその時期こそ壁にぶつかりながら成長している瞬間です。何かのきっかけや成功体験で壁を突破できますが、そのタイミングは一人ひとり異なります。そのきっかけを

うまく作れたと感じる時、本当にやりがいを感じます。集団授業でも、生徒と向き合う姿勢は常に「一対一」でありたいと思っています。

成長を支える一番近い応援団として。

授業スキルを磨くことも重要ですが、それが自己満足ではいけません。「子どもたちのために」という思いを根底に持つ教師ほど、生徒たちから信頼されます。私も研修者として多くの教師を見ていますが、どの業務よりも生徒対応を優先できる教師には、自然と生徒が集まります。学習塾の教師は、子どもたちにとって「一番近い応援団」。塾に通う子どもたちは、それぞれに目的や悩みを抱えています。その思いを共有し、一緒に壁を乗り越えていくサポートをすることが塾教師ならではの役割です。勉強だけにとどまらず、子どもたちの成長を支えられることも、教師という仕事の醍醐味だと感じています。

2003年入社

これまでも、いまも、これから先も

必要とされる 企業であり続ける ために

2025年 ● 秀英KIDS年長クラス開講

幼児・就学前教育サービスが増加

2024年 ● 公開実力テスト(株式会社Z会共催)対象学年を拡充

2023年 ● 小学生公開実力テスト実施

出生率が低下少子化がより深刻に

2022年 ● オンライン授業の対象学年・教科を拡充

2021年 ● オンライン授業開始

コロナ禍によりオンライン化が進む

2020年 ● 教育サービス「TCS」授業外のサポートを充実

2019年 ● 学童保育サービス「秀英KIDS」開始

2012年 ● 映像コンテンツを活用した個別指導サービス開始

2007年 ● 1:2個別指導サービス開始

個別指導のニーズが高まる

1995年 ● 映像コンテンツ開発スタート

学習塾のニーズが高まる

1977年 ● 秀英予備校創業・集団授業サービス開始

少子化の
更なる進行

低年齢からの
教育ニーズ

共働き世帯の
増加

低学年からの通塾 学習塾市場は減少しません

通塾対象を幼児～高校生と広げることで、幅広いニーズに対応した教育サービスを提供できる体制を整えます。

学童保育事業の拡大 勤務時間の選択肢が増えます

共働き家庭が増える中で、学童保育での学習ニーズに対応し、学びを重視した学童保育事業を拡大していきます。

幼児教育の事業化 新規事業の開発に携われます

幼児からの教育に対する意識が高まっていることから、未就学児向け教室を開設し、多様なニーズに対応します。

公開実力テスト 地域の未来を支えます

弱点分野や学習すべき課題を明確にし、的確な教育指導を行うことで地域の子どもたちの可能性を上げます。

多様化する大学入試

総合型・学校推薦型選抜への対応 生徒一人ひとりと丁寧に向き合えます

私大を中心に年内入試が増加し「大学入試の早期化」が進んでいます。一方、一般選抜中心の難関大は依然として「狭き門」であることに変わりはありません。生徒の多様なニーズに対応した教育サービスを提供することで、生徒一人ひとりの志望大現役合格の可能性を最大化していきます。

オンライン・デジタル化

教育サービスの進化 生徒と向き合う時間を大切にします

英語学習アプリ「mikan」や保護者との情報共有アプリ「Comiru」、統一テストのWeb個票などの活用により、コミュニケーションの質を高めます。生徒のモチベーションを高める活動に専念できる環境を整えながら、より良い教育サービスを追求しています。

映像・オンライン授業の拡充 多様な働き方があります

20年以上の歴史で積み上げてきた中学生向け映像授業サービスの土台を活かして、小学生・高校生用の映像コンテンツの開発とクオリティを向上させていきます。授業スキルを高め、映像教師として活躍することも可能です。



研修制度

事業目的の達成には、社員一人ひとりの成長が欠かせません。役職や職種に応じて様々な研修を行っております。上場企業として透明性の高いガバナンス体制を構築し、コンプライアンス意識の向上にも努めています。

新 入 社 員

10月

内 定 式

1月

入 社 事 前 説 明 会

自宅研修

授業動画の視聴や、実際のテキストでの予習など、自宅で準備を進めます。

4月

入 社 式

入社式・入社時研修

入社式・全体研修後、職種別研修を行います。仲間と切磋琢磨しながら基礎知識を習得します。

授業研修

実践に向けて研修担当者による指導を行います。生徒の集中力を高めるトークのコツも教わります。

運営研修

電話や面談で生徒・保護者との信頼関係を深めるコミュニケーション能力を身につけます。

講習の研修

夏期講習や冬期講習に向けた研修があり、自信を持って臨むことができます。

7月

夏 期 講 習

[メンター制度]

新入社員へのサポートはありますか？

メンターと呼ばれる先輩社員が、仕事の相談から日常業務のアドバイスまでマンツーマンでサポートします。1年目は分からないことばかりですので、不安や悩みを一人で抱え込むことのないよう定期的に面談を行い、相談しやすい環境を整えています。



教員免許がなくても大丈夫ですか？

未経験で入社する方も多く、入社後の研修で1から学べるので大丈夫です。授業研修・営業研修等、様々な研修を年次や時期に応じて実施します。年に1度、授業コンテストやコーチングコンテストも開催しており、若手もベテランも関係なく切磋琢磨できます。



一 般

室 長

管 理 職

共通

顧客対応研修

トーク研修

面談研修

入試制度研修

受験指導研修

OJT研修(実務を通じた業務知識・スキルの習得)

役職別研修

ガバナンス研修

小中教師

授業研修

教科研修

知識テスト

テーマ別分科会・経営理念分科会

個別指導校舎運営者

運営研修

知識テスト

テーマ別分科会・経営理念分科会

高校部教師

授業研修

知識テスト

高校部運営

運営研修

授業コンテスト

小中教師を対象に、毎年授業コンテストを開催し、全国の授業力No.1教師を決定します。若手もベテランも関係なく切磋琢磨することで、より一層授業力が向上します。過去の授業コンテスト入賞者の授業動画はいつでも見返すことができるようになっています。



2025年授業コンテスト
算数部門 全国1位
竹田 涼香

コーチングコンテスト

小中学部の全社員を対象に、コーチングコンテストを実施しています。勉強のモチベーションを高める・継続の大切さなど、決められたテーマをもとに日頃培ったトーク力を披露します。実力のある社員の話し方を参考にして、自分の校舎運営に活かすことができます。



2025年コーチング
コンテスト 全国1位
伊藤 貴範

キャリアパス

入社後のビジョン

秀英予備校では
キャリア別の役割が明確に定められ、
その成果に応じて
昇格・昇給できる制度を設けています。
年齢や社歴に関係なく、
頑張った分だけ認められるため、
目標実現への手ごたえを感じることができます。

集団教師(小中)／個別指導校舎運営者／学童保育・幼児クラス運営者

一般社員

教師職であれば授業、校舎運営職であればマネジメント業務を基礎から学び、しっかり研修を受けた上で実務に取り組みスキルを磨きます。生徒に一番近い存在として、日々のコミュニケーションを通して信頼関係を築くことが大切です。



室長

校舎の責任者となり、社員の担当業務の割り振りや保護者会、進路面談などに携わることが多くなります。保護者との関わりが増えるため、面談・コミル(連絡アプリ)・電話などを活用して信頼関係を築き、保護者と連携して生徒をサポートします。



一緒に高みを目指して努力しよう

管理職コース

社員を育成し、担当地域の校舎を活性化させるために、高いマネジメント能力とリーダーシップが必要とされるキャリアパスです。会社全体の未来を見据えつつ、現場で培った技術と経験を活かした管理運営が求められます。



ブロック長

各校舎の室長と連携して、担当エリアの活性化を図ります。また良いサービスを提供するために、社員が働きやすい雰囲気作りも大切です。悩みや不安を抱えていないか気を配り、社員の気持ちに寄り添った対応を心がけます。

部長

会社経営に深く関わり、管轄エリアの業績管理や新規開校計画などに携わります。社員を引っ張る存在であり、判断力や求心力が求められます。働きやすい環境を整えるため、適切な業務配分や社内の雰囲気づくりに積極的に取り組みます。

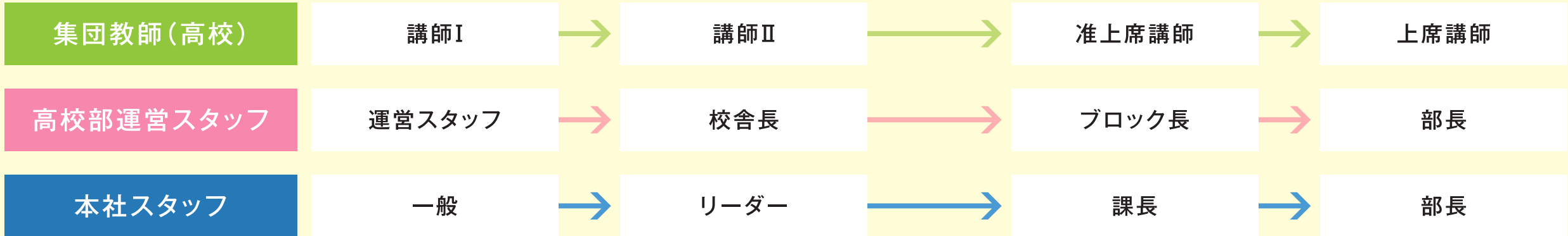
専門職コース

優れた授業や濃度の高い教育サービスによって、大きく会社に貢献している社員の活躍の場を広げるためのキャリアパスです。担当校舎での授業や教室運営に関する非常に高いスキルが求められます。



上級室長

授業や校舎運営で成果を出すことは大前提として、社内研修の実施など社員のスキルアップ・成長にも深く携わり、社内の人財としての次世代エース育成に取り組みます。また、社員の模範となるような立ち振る舞いや、目標達成に向けてチームとして人を動かす力が求められます。やる気が出る授業はもちろんのこと、安心感や信頼を与えられるよう、常に自己研鑽やスキルアップを行い、社員や生徒・保護者へ還元します。



ライフステージに合わせて、 一生働ける環境。

秀英予備校は、社員一人ひとりが自分らしく、健康的に、そして意欲的に働ける環境を大切にしています。
多様な価値観・ライフスタイルに応えるため、**6時間正社員制度**や**週休3日制**など、
新しい働き方を積極的に導入しています。

働き方

勤務エリア限定制度
希望の勤務エリアで勤務できる「エリア社員」を選択することができます。

職種別採用
職種別採用のため、教師職・運営職などから希望の職種で選考に進むことができます。

年間休日
年間休日は115日(有給取得義務5日除く)。GW、夏季、年末年始などの長期休暇があります。

有給休暇
1年目は年10日、うち5日は入社時に付与されます。最大20日が付与されます。

時間単位有給休暇
年次有給休暇のうち、年5日分を上限とした、1時間単位で使用できる年次有給休暇です。

有給休暇取得促進日
計画的に有給休暇を取得できるよう、会社として「有給取得促進日」を設けています。

特別休暇
結婚休暇、忌引き休暇、転勤休暇、永年勤続による休暇があります。

週休3日選択制勤務制度
1日8時間×週4日勤務で働ける制度です。

前2時間短縮勤務制度
始業時間を2時間繰り下げて、労働時間を6時間に短縮できます。

准社員制度
勤務時間や勤務日数を正社員よりも短くしながら働くことができます。

6時間正社員
育児や介護中も、正社員として1日6時間で働ける制度です。申請・許可制で早出も可能です。

育児・介護

産前産後休暇
出産予定日の産前6週間(多胎妊娠の場合は14週間)から産後8週間の休暇が取得できます。

出生時育児休暇(産後パパ育休)
出生後8週間以内のうち4週間(28日)まで取得できる制度です。2回に分割して取得することが可能です。

育児休業
原則1歳未満(最長2歳)の子を養育するため、一定期間仕事を休み、雇用を継続できます。

養育両立支援休暇
子どもが3歳から小学校就学前まで、1年間につき10日の有給休暇を取得できます。

育児に伴う短時間勤務
子どもが小学校入学前まで、前2時間、後2時間、または前後1時間ずつ勤務時間を短縮できます。

時間外労働の免除
子どもが小学校入学前まで、又は介護が必要な場合、時間外労働の免除を請求することが可能です。

子の看護休暇
子どもが 小学校3年生まで1年間に5日休暇を取得できます。

その他制度・イベント

借上げ社宅

社員持株会

NEW 授業料割引制度

退職金制度

各種社会保険

生活習慣病検診

ホテルリゾート法人会員

再雇用制度

財形貯蓄制度

社員旅行(表彰式)

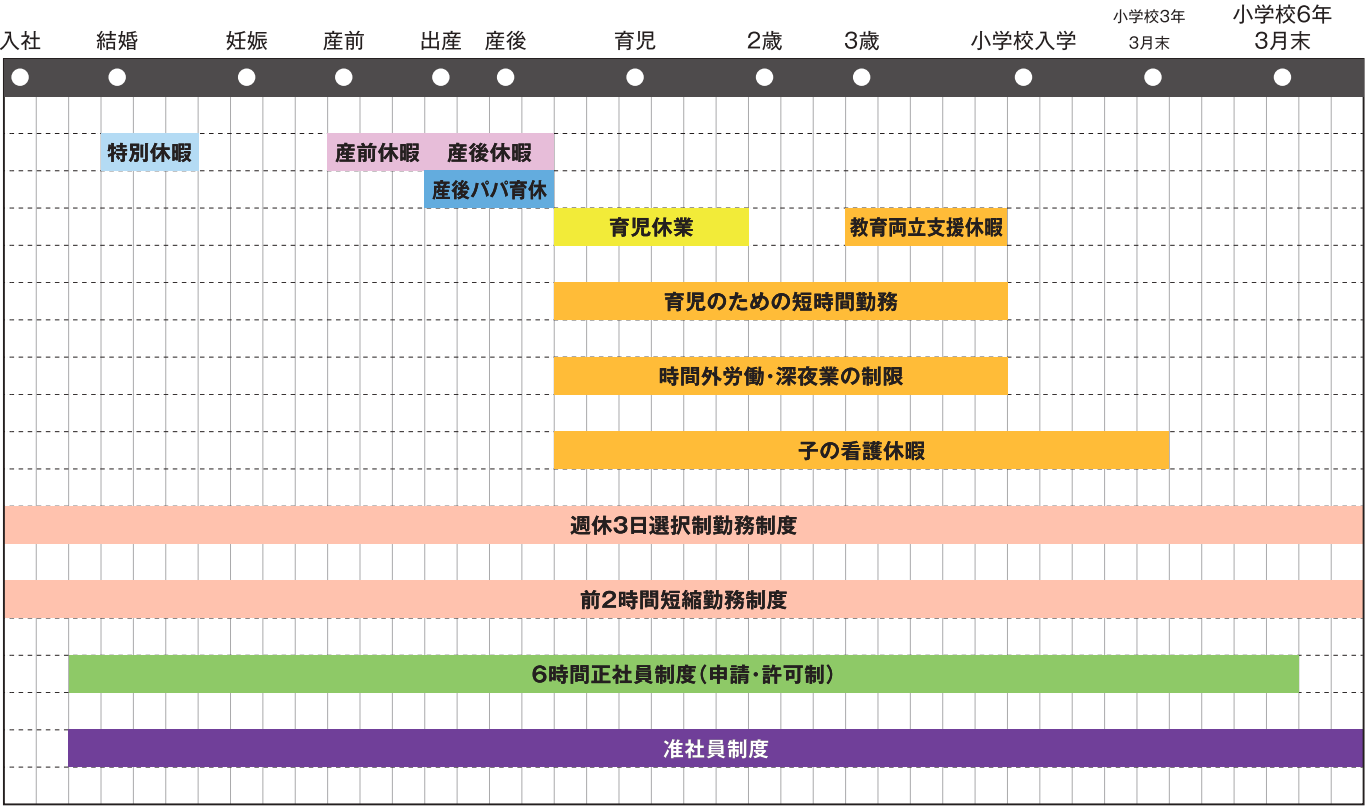
慶弔見舞金制度

団体生命保険

予防接種

内部通報制度

福利厚生 ～ライフイベントに合わせた支援と各種制度～



※詳しい活用例や最新の制度については、お気軽に人事担当まで。

制度、どう使ってる？社員のリアルボイス！ ～働き方を選べる職場で、社員が実現するワークライフバランス～

働き方ケース ① 加藤 美沙 集団教師(小中)

仕事と育児の両立

出産・子育てを機に正社員から准社員へと働き方を変えました。家族の支えもありますが、何より周りの上司や同僚に恵まれていると感じます。子どもの体調不良時や行事の際も理解があり、授業開始時間に合わせた出社や、有給休暇の活用で、子どもと過ごす時間も大切にできています。

経験を活かして働き続けられる環境

心がけていることは、優先順位を決めることです。限られた時間内で生徒・保護者の満足度を上げるため、最大限のパフォーマンスをして会社に貢献できるよう努めています。好きな「教師」という仕事を、ライフステージが変わっても継続していけることが嬉しいです。

働き方ケース ② 伊藤 誠 個別指導校舎運営者

第一子誕生で育休制度を利用

第一子の誕生に合わせて、約2か月間の育児休業を取得。ミルクや寝かしつけなど、日々の育児を妻と一緒に担うことができ、子どもの成長を間近で感じられる貴重な期間になりました。育児を経験したことで保護者の立場への理解も深まり、日々の仕事にも良い形で繋がっていると思います。

安心して使える職場の雰囲気

育休の取得について相談した際も、上司からは快く背中を押してもらい、安心して制度を利用できました。引き継ぎには気を配りましたが、周囲の協力もあり大きな不安なく休みに入れました。制度があるだけでなく、実際に気持ちよく使える環境だと感じています。

秀英予備校 企業情報

経営理念

- 一、社会に貢献する
売上・利益は貢献度に比例し、後からついてくる
- 二、顧客の期待以上のサービスを提供する
評価するのは顧客、顧客は競合他社と相対的に評価する
- 三、風通しの良い会社とする
チームワークを高め、活性化した組織を作る

教育理念

- ～授業と授業以外の教育サービスを提供する過程を通して～
- 一、勉強を通して自立する力を養う
 - 二、社会に貢献できる人を育てる
 - 三、思いやりが持てる人を育てる

日々実践

- 一、私塾教育に使命感を持ち行動する
- 二、生徒・保護者に誠意ある対応をする
- 三、校舎内外をきれいにする

会社概要

社名	株式会社秀英予備校
本社所在地	静岡県静岡市葵区鷹匠2丁目7-1 [TEL]054-252-1510 [FAX]054-252-1185
創業／設立	1977年／1984年11月
上場証券取引所	東京証券取引所スタンダード市場
代表者	代表取締役社長 渡辺 武
決算期	3月31日
資本金	20億8,940万円
売上高	106億9303万円(2025年3月期)
社員数	628名(2025年3月期)
事業内容	<小中事業本部> 幼児～高卒生の学習・進学指導・映像授業動画配信 <高校事業本部> 高校生・高卒生の学習・進学指導 <その他> 問題集・公開模擬テストの作成・販売・FC推進
事業所	北海道・宮城県・福島県・神奈川県・山梨県・静岡県・ 愛知県・岐阜県・三重県・福岡県 ※グループ会社「東日本学院」を含む全232校 (2025年3月期)



会社と私たちの存在意義

株式会社秀英予備校 渡辺 武
代表取締役社長

加速する少子化と教育市場の縮小

出生数の減少が止まりません。100万人台を切ったのが2016年度ですが、そのわずか8年後の2024年度は60万人台になりました。このトレンドでいけば数年後には50万人台になりかねません。当業界の市場規模はこれまでの約半世紀の間1兆円弱を継続してきましたが、大学進学率に伴う通塾率の上昇、授業料単価の上昇を見込んでも市場規模の縮小は避けられないと思います。しかし市場規模は縮小しても市場自体がなくなる訳ではありません。

“買い手市場”時代の教育サービスのあり方

企業としての存在意義が今まで以上に問われてくる、より一層“買い手市場”になっていくことです。顧客の期待以上の教育サービスを提供することです。また競合他社との量・質共に上回るサービスを提供していくことです。そのためには、まず顧客と顧客のニーズを把握することです。顧客のニーズは様々です。幼児から小学生、中学生、高校生へと成長するにしたがって変化していきます。また、生徒とその保護者間でも異なる場合も多々あります。さらに高学年になるにしたがって学力差も拡大していきます。それぞれのニーズに対応したサービスの提供が求められます。

多様化するニーズへのサービス展開

首都圏などの大都市においては、ある特定のニーズに特化したサービスによってビジネスが成り立つと思いますが、当社は主に地方都市に校舎展開をしています。できるだけ多くのニーズに対応したサービスの提供が必要です。そのための当社のサービスは、比較的学力が高い生徒に対しての“集団授業”と“録画映像&チューターによる個別指導”、そして学力中間、と言っても4年生大学を目指している層を対象とした“講師による個別指導”を提供しています。また、学力上位者や超上位者に対してはライブのオンライン授業を提供しています。

勿論ポテンシャルによる格差はありますが、学力は年齢に応じた0歳時からの学習の積み重ねです。当社は年中、年長を対象とした幼児教育、小学1年～3年を主な対象とした学童保育と小学生から高校生までを対象とした学習塾を経営しています。年中から高3までの14学年を対象に、できるだけ早期からの生徒・保護者との信頼関係を構築し、低学年からの“生徒の困い込み”を図っております。また近年、生徒の“スマホの壁”を背景に勉強に集中できる環境、自習室に対するニーズが高まっています。当社は生徒の質問に対応するチューターを配置した快適な自習室を提供しています。

理念共有による組織力の強化

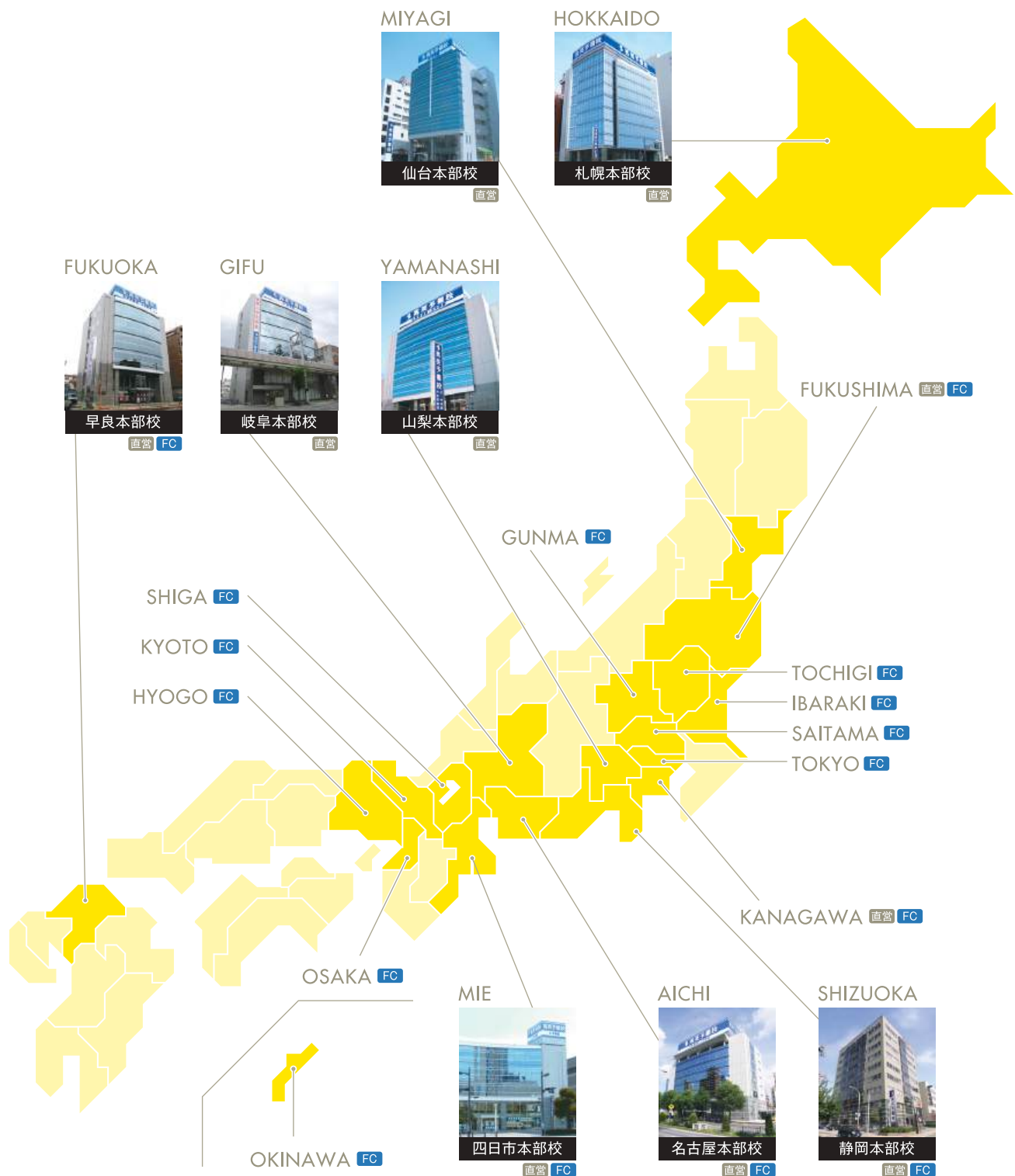
経営理念、教育理念は壁に張ってあるだけでは何の意味もありません。会社全体の経営計画や差別化戦略の策定、各部内での課題解決にむけての議論、あるいは社内研修における“ケーススタディ”ディスカッションの場など、常に理念に立ち返って考え、判断しなくてはなりません。こうした営みを何度も繰り返して、理念が会社に携わる全員の共通認識となり、意識の共有化が図れると思います。この共有化には相当時間がかかります。組織全体では数年かかるかも知れませんが、理念が共通化された組織は、そう容易には模倣できるものではありません。そして理念はあくまで理念です。会社と会社に携わる一人ひとりの存在意義は、現場で顧客の期待以上の理念に基づいた教育サービスを提供することです。私たちの仕事は生徒の未来に関わる仕事です。それぞれのニーズを把握し、個別最適な教育サービスを提供しなくてはなりません。より多くの顧客に存在意義を認められることが、会社の未来像につながります。世の中から感謝、一目置かれ、結果として集客力のある幸せな会社になれることを目指しています。そのために、一番大切なことは理念の共有化、そして理念に基づいての現場での実行だと考えています。

会社沿革

1977	静岡市に安倍口英数塾創業 塾生数17名の個人塾として開業
1984	「秀英進学塾株式会社」設立 静岡県全域へ校舎展開 静岡に全6校舎
1989	愛知県進出 静岡、愛知に全37校舎
1990	「株式会社秀英予備校」へ社名変更 高校部設立 小中高一貫教育体制確立
1991	山梨県進出 静岡、愛知、山梨に全74校舎
1997	東海地区で業界初の株式店頭公開 内部体制の充実
1999	神奈川県進出 静岡、愛知、山梨、神奈川に全109校舎
2000	東京証券取引所市場第2部へ上場
2002	東京証券取引所市場第1部へ指定替え 全国業界初の東証1部上場を実現
2003	通信教育事業開始 中3塾生を対象に事業開始
2004	岐阜県進出、高校部愛知県進出 静岡、愛知、山梨、神奈川、岐阜に 全国154校舎
2005	北海道進出 札幌市を中心に夏期講習より15校開校
2006	三重県進出、北海道事業拡大 四日市市を中心に夏期講習より6校開校 旭川市に6校開校
2007	宮城県進出、三重県事業拡大 仙台を中心に夏期講習より8校開校 津市を中心に3校開校 東日本学院と企業統合し、福島県進出 静岡、愛知で個別指導秀英PASを開始 映像授業動画配信事業開始
2008	福岡県進出 福岡市を中心に冬期講習より7校開校 遠隔ライブ授業開始
2010	映像授業動画外販サービス開始 他塾へ映像コンテンツを販売
2012	秀英iD予備校を全国7県で30校開校
2013	映像授業のスマートフォン、 タブレット端末における視聴サービス開始

2015	中3生対象に夏期合宿を実施 集団授業の校舎に個別指導コースを併設 高校生対象に自学習コースの設置
2015	秀英iD予備校の フランチャイズ展開を本格稼働
2017	iD・個別併設校舎の コンビニ的展開スタート ホームページ全面リニューアル
2018	小学生向け英語学習サービスに、 AIを活用した教材を導入
2019	学童保育サービス「秀英KIDS」開始
2020	成績UPシステム「TCS」、 秀英式夢ノート導入 オンライン授業開始
2021	ELST®導入 TETRA Method導入
2022	コミュニケーションツール「Comiru」に 座席管理・講師連絡機能導入
2023	mikan導入 オンライン数学 中3東大・医進クラス開校
2024	公開実力テスト(株式会社Z会共催)実施
2025	秀英KIDS年長クラス開講

秀英のネットワーク



小・中・高一貫教育
秀英予備校

人事課 〒420-0839 静岡県静岡市葵区鷹匠 2-7-1
TEL 054-252-1510 e-mail / jinji@shuei-yobiko.co.jp

